



古高だより

自主自立 敬愛和協 明朗端正 勤勉誠実

鹿児島県立古仁屋高等学校

〒894-1508

鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋399番地1

[TEL]0997-72-0034

[FAX]0997-72-0057

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/koniya/

古高だよりによせて

古高会会長

古仁屋高千穂神社宮司 昇 清隆

在校生の皆様、保護者の皆様また校長先生をはじめ諸先生方、明けましておめでとうございませう。昨年を振り返りますと、東京オリンピック、パラリンピック、秋には鹿児島県立古仁屋高等学校創立九〇周年記念の行事すべてが一年先送りとなるなど、新型コロナウィルスに振り回された一年でした。今年こそはコロナ渦を乗り越え、取り残された諸行事が無事執り行えるよう、願を立てたいと思います。

古高会にとりまして今一番大事な事は先送りになりました、九〇周年事業を如何に成功させるかでございます。十一月に記念式典がございます。あらためて御案内があるかとおもいます。記念事業としまして事業予算を先取りして昨年各学年教室にエアコンを設置しました。何卒御理解の程宜しくお願い申し上げます。此の事は保護者、卒業生、又有志の方々による御寄付に頼るしかございません。既に趣意書をお出しして募金を募っておりますが、いまだに事業額に達していません。お忘れの方は、お早めに振り込みのほどよろしくお願い致します。

夏の暑い中、在校生たちがエアコンのもとで勉学に懸命に励んでいるその姿を思い浮かべていただき、何卒御理解御協力の程、宜しくお願い申し上げます。そのことが、古仁屋高等学校の活性化、強いては存続に向けて大きな弾みになる事を信じてやみません。

地域みらい留学制度も波に乗ってきております。瀬戸内町の御協力のおかげで、男子寮は既に完備、女子寮も昨年三月には完成しました。

今、在校生は九七名と少人数では有りますが、卒業後の進路に向け、懸命に学業に部活動に励んでおります。

終わりに臨み古高会益々のご隆盛と会員御一同様の益々の御健勝をお祈りし在校生の励みの一助として、漢詩をお届けして御挨拶とさせていただきます。

入学を祝す

木村 岳風

玉若し磨かざれば何ぞ光を放たん

人も同じく学ばざれば徳何ぞ彰れん

君が入学登校の喜びを祝す

須く時を惜しんで蛍雪の功を積むべし

進路ガイダンス 12/15(火)



クラスマッチ 12/23(水)



終業式・表彰式 12/24(木)



- 2学期クラスマッチ 男子(ソフトボール) 優勝 1年2組
女子(バドミントン) 優勝 3年1A組
- 第65回ビジネス文書実務検定試験 第一級 禱 優麻(3-1)
- 第22回南九州市かわなべ青の俳句大会
特選 濱田 玲織 , 入選 米田 瑠佳

創立90周年記念 第8号

強い古高!

「郷土の高校!古仁屋高校のあゆみ」

鹿児島県立古仁屋高等学校の時代②(昭和30(1953)年)

これは昭和30年の全郡高等学校9人制バレーボール大会の覇者!古仁屋高等学校チームの姿です。以後32年まで連覇し、同年県大会「ベスト4」に進出しています。昭和30年代の記録によると、他にも全郡高等学校軟式庭球(現:ソフトテニス)大会での男子優勝など、活躍の記録が残っており、「強い古高」への思いは今も各部で引き継がれています。(教頭 吉井秀一郎)

<参考・引用文献> 創立50周年記念誌(1981年 鹿児島県立古仁屋高等学校創立五十周年記念事業実行委員会) 瀬戸内町誌 歴史編(2007年 瀬戸内町誌歴史編集委員会)



新年、明けましておめでとうございます。本年も古仁屋高校は、瀬戸内町の皆様に支えていただきながら頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。